

令和4年度第2回札幌方面西警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和4年9月22日（木）午後4時から午後5時まで

2 開催場所

札幌方面西警察署3階 会議室

3 出席者

- (1) 協議会委員 8名（欠席1名）
- | | |
|-------|---------|
| 会 長 | 佐藤 義昭 |
| 副 会 長 | 上村 広美 |
| 副 会 長 | 佐々木 真理子 |
| 委 員 | 菅 美枝子 |
| 委 員 | 北村 勝満 |
| 委 員 | 中村 哲也 |
| 委 員 | 今井 建 |
| 委 員 | 芳賀 信治 |
- (2) 西警察署員 8名
- | | |
|---------|--------|
| 署 長 | 伊藤 真悟 |
| 副 署 長 | 田中 恭成 |
| 刑 生 官 | 工藤 俊介 |
| 地 域 官 | 河端 雄一朗 |
| 交 通 官 | 山田 憲昭 |
| 警 務 課 長 | 牧野 豊 |
| 刑事第二課長 | 只野 文一 |
| 交通第二課長 | 和田 高志 |

4 会長挨拶

本日は、令和4年度第2回西警察署協議会の開催に当たり、お忙しい中、御参加いただき、誠にありがとうございます。日頃、協議会を通じて地域の安全活動に御協力いただいていることに感謝申し上げます。また、西署の伊藤署長を始め、西署の皆様方には、協議会委員の意見に御配慮いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染の拡大のピークがほぼ落ち着いたところですが、引き続き、警戒心は持ち続けなければと覚悟しているところです。また、コロナが流行してから2年が過ぎましたが、社会活動はいまだに正常な動きができずにいます。私たちの目の前にも、生活する上で大きな問題、課題が増えてきてきています。その一つが、私たちの身近な安全安心が脅かされてきていることです。2020年の国勢調査によると65歳以上の一人暮らしの高齢者が670万人にのぼると新聞に掲載されていました。

高齢者の20%が独身の方に当たるそうで、20年前に比べると10倍に増えているということです。高齢者人口のピークが2040年頃になるということで、まだまだ独身の高齢者は増えていくのだと考えられます。またコロナの影響で孤立や孤独に拍車がかかり、周りに相談する相手がいないため、高齢者の詐欺の被害がどんどん増えていっている状況にあるのだと思います。

こうした犯罪には、地域住人の方たちと一体になって取り組む必要が求められているのではないかと思います。警察署の皆様にはこうした取組に御尽力いただいていることに改めて感謝いたします。

本日の協議会では、高齢者を狙った特殊詐欺、小学生の交通死亡事故、高齢運転者による多重衝突事故について取り上げていただきます。交通事故の問題については、私たちが被害者になることもあるし、加害者になることもあり得るということで、特に注目しています。限られた時間ではありますが、委員の皆様には積極的な御意見と今後の問題提起をお願いします。

5 署長挨拶

令和4年度第2回西警察署協議会の開催に当たり、時節柄何かとお忙しい中、委員の皆様には、お集まりいただき誠にありがとうございます。

先日まで大型の台風が日本列島を縦断し、西日本では大きな被害が出ているようですが、北海道では幸い大きな被害はありませんでした。しかしながら、引き続き台風シーズンですので、警察としては災害発生時にしっかり対応できるよう準備していきたいと考えております。

それでは、管内の治安情勢ですが、資料の「業務推進状況」のとおりになります。が、刑法犯の認知件数も検挙とも、昨年より増加しています。

また、交通事故については、関係機関・団体の方々の御協力もあり、昨年より減少傾向となっています。しかし、小学生が被害となる交通死亡事故が2件、高齢運転者が高齢歩行者をはねて死傷させる事故など、大変痛ましい事故が発生しています。

そういった諸情勢を踏まえ、本日は前回の協議会と同じ内容となりますが、全道で8億円近い被害となっている特殊詐欺と交通死亡事故の状況について、御説明させていただきます。

なお、説明については、通常、特殊詐欺対策については生活安全課と交通事故抑止については交通第一課となるのですが、今回は実際に特殊詐欺の被疑者を捜査する刑事第二課と交通事故の現場を捜査する交通第二課、それぞれの課長に視点を変えて説明してもらいます。

本日は、このように進めていきたいと思っておりますので、前回に引き続き、委員の皆様方からの忌たんのない御意見・御要望を頂き、今後の警察署運営に反映させて参りたいと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。

6 懲戒処分事案の説明

7 諮問事項

- (1) 特殊詐欺の具体的手口について
 - ア キャッシュカード詐欺盗
 - イ 介護施設建設名目の架空請求詐欺事件
 - ウ 特殊詐欺の最近の情勢
- (2) 最近の交通死亡事故の状況について
 - ア 小学生被害の死亡交通事故
 - イ 高齢運転者による死亡交通事故

8 諮問事項に対する質疑応答

(1) 特殊詐欺について

- 私たち民生委員も警察官の方に立ち会っていただいて、独居老人の方のお宅を訪問するような活動をしています。先日、警察官が「あなたの名前が詐欺グループの名簿に載っている。」ということで、ある委員の自宅を訪れたそうです。確かに制服を着ていて、警察手帳を見せてくれたようですが、私たちはそんなものを実際にみることがないし、その方は保護司さんでしたが、それが本物かどうかわからなかったそうです。「うちにはお金ないから大丈夫」と言って笑って対応したようですが、「それが新たな手口になったら怖いね」と会議で話題になりました。実際のところはどのようなのでしょうか。

(回答)

実際に名簿を売っている業者から押収した名簿に載っているお宅を一軒一軒警察官が訪問して、被害に遭っていないか確認したり、これから被害に遭わないよう啓発したりしています。当署管内でも1,000軒近くの高齢者宅が名簿に登載されており、当署の警察官も制服を着て、そのお宅にも行ったのではないかと思います。なかなか警察官とわかりにくい部分もあるかと思いますが、そのような活動をしていることは事実です。

ある意味、詐欺被害に遭わないためには「本当に警察官なのか」と疑うくらい慎重になっていただくほうがいいことだと思います。

疑問に思うことがあったら、いつでも警察まで御連絡をいただけたらと思います。

- 特殊詐欺の闇バイトのサイトを捜査して取り締まることはできないのでしょうか。

(回答)

サイトの捜査をしても実際の契約者が違っていたり、データの保管にも期限があったりするので、犯人にたどり着くのが難しい捜査ではあります。

(2) 交通事故について

- 多重交通事故があったとき、私は近くに住んでいるので、朝から救急車とパトカーのサイレンが鳴り響いていて、また改めて事件の説明を受けて、少しシ

ショックを受けています。事故の話聞いたばかりで記憶が新鮮な今は、車を運転するたびに気をつけなければと思うのかもしれませんが、日々の生活に流されて、事故の悲惨さを忘れていってしまうと思うので、どうか今日のように事故現場で直接事故当事者と接する警察官の生の声が、多くの方々に届くような機会をつくっていただきたいです。

(3) 諮問事項全般についての感想

- 今日は、刑事と交通の両課長からじかに現場の話聞くことができました。本当にこういう話をじかに聞くことが、交通安全や詐欺被害の撲滅につながっていくのだと感じました。こういう話をもっと具体的にSNSやビデオメッセージなどで発信していくべきだと思いました。一般の人たちが見て、心に感じて、自分の行動に注意を向けてくれれば、安全運転や詐欺被害の防止につながっていくのだと思います。

今日は本当に心に染みるいい話でした。是非、またお聞かせください。

参考まで、私の会社に地域社会貢献ということで、インターネット動画部というものを最近作っていて、無料で何かお役に立てるのであれば、カメラマンやスタッフもいるので、いつでも相談していただければ、協力させていただきます。

9 次回の諮問事項について

- テレビなどを見ていると歌舞伎町あたりで、普通の若者が違法薬物に手を出しているイメージがあります。実際、そのような者がたくさんいるのだと思います。未来の子供たちのためにも違法薬物とは縁のない社会を作っていかなければと思っているので、是非、薬物問題をとりあげてください。

(回答)

実際に当署でも薬物事件の犯人を捕まえておりますので、その点も含めてご説明させていただきます。

10 会長による閉会の挨拶

今回は、貴重な話を聞くことができ、本当によかったです。

交通事故の悲惨さを改めて、知る機会となり、被害者と加害者双方に対応しなければならぬ警察の仕事は本当に大変だと感じました。

私自身も家族に交通安全について伝えていきたいと思いました。

本当にありがとうございました。